

**平成25年度ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会  
議事要旨**

1. 日時：平成26年3月31日（月） 13：30～15：30
2. 場所：ホテルアジュール竹芝14階天平の間
3. 出席委員：永田委員長、伊規須委員、岡田委員、酒井委員、田中委員、田辺委員、  
原口委員、細見委員、益永委員、宮田委員、森田委員、若松委員

4. 議題＜公開＞

(1)平成25年度における各部会の取組状況について

＜主なご意見＞

特に無し。

(2)平成25年度における各事業の進捗状況について

＜主なご意見＞

- ・豊田事業所で平成25年8月に発生した施設内漏洩トラブルは、作業環境の改善効果を確認するための作業を行う際に、通路ではない箇所を通過して配管に触れたことにより発生したものである。豊田事業所は施設が狭いこともトラブル発生の一因となっているが、事業所では多くの対策がとられている。
- ・豊田事業所において推進している各種漏洩防止対策について、他の事業所における水平展開の実施状況等を本社で集約して報告してほしい。

(3)今後の取組について

＜主なご意見＞

- ・JESCO、施設建設会社、運転会社が十分にコミュニケーションを取り、操業期間の延長に伴う諸課題に対応すべきである。
- ・各事業所の産業医の協力を得て、現場巡視による安全確認を推進すべきである。
- ・経年劣化については、地域住民が一番心配している。事業部会で長期保全の対策を検討するだけでなく、来年度は検討委員会をもう1回増やして横断的に意見を聞きたい。
- ・超大型機器の取組は、制約条件が多い中で、テクニカルの技術開発は着実に進んでいる。実施に向けては実施体制など事業面の検討も進めるべきである。
- ・超大型機器等については、解体等が必要となる数量も把握しながら検討を進めるべきである。また、実証試験と同時並行で、1台1台の処理計画についても検討を進めるべきである。

■事務局より連絡事項

- ・次回の委員会の日時は、永田委員長に相談して決定する。

以上